

お客様各位

株式会社日立ソリューションズ  
Palo Alto Networks 製品ユーザーサポート

SD-WAN 機能をご利用中にデータプレーンが再起動する不具合(PAN-201627)について

平素は Palo Alto Networks 製品ユーザーサポートをご利用くださり誠にありがとうございます。この度、Palo Alto Networks 社より、SD-WAN 機能をご利用中にデータプレーンが再起動する不具合(PAN-201627)についてアナウンスされましたので、以下の通りご連絡いたします。

1. 概要

SD-WAN 機能をご利用中に全ての SD-WAN リンクがダウンすると、データプレーンが再起動する可能性のある不具合(PAN-201627)がございます。本不具合は、SD-WAN トンネルが必ずダウンする再起動実行時にも同様に発生する可能性がございます。

2. 対象のお客様

PAN-OS 10.1.6-h4 以降のホットフィックスバージョンまたは PAN-OS 10.1.7 で、SD-WAN 機能をご利用中に全ての SD-WAN リンクがダウンしたお客様。

3. 根本的な原因

本不具合(PAN-201627)は、EDL/FQDN の更新または config のコミット時に pan\_comm プロセスが新しい子プロセスを生成するために発生いたします。当該の子プロセスは、前の子プロセスの終了を待たずに分岐して実行されるため、メモリ不足の状態となり本不具合の原因となります。

4. 回避策

PAN-OS 10.1.6-h3 以前へのダウングレードもしくは、本不具合(PAN-201627)の影響を受けない PAN-OS 10.2 系へのアップグレードをご検討ください。

5. 恒久対策

2022 年 10 月 21 日にリリース予定の PAN-OS 10.1.8 へのアップグレードをご検討ください。

6. その他特記事項

本不具合の詳細や最新情報については、下記の Palo Alto Networks 社リリースノート

とナレッジベースも併せてご参照ください。

PAN-OS 10.1.6 Known Issue

PAN-201627

<https://docs.paloaltonetworks.com/pan-os/10-1/pan-os-release-notes/pan-os-10-1-6-known-and-addressed-issues/pan-os-10-1-6-known-issues>

PAN-OS 10.1.7 Known Issues

PAN-201627

<https://docs.paloaltonetworks.com/pan-os/10-1/pan-os-release-notes/pan-os-10-1-7-known-and-addressed-issues/pan-os-10-1-7-known-issues>

DATAPLANE PROCESSES RESTARTING WHEN SD-WAN IS CONFIGURED

<https://knowledgebase.paloaltonetworks.com/KCSArticleDetail?id=kA14u000000sZJpCAM>

以上